



馬場区で防災勉強会が実施されました

6月15日(月)、馬場区自治会館において、自主防災組織役員10名を対象に、防災勉強会が実施されました。防災士である町職員から、馬場区の地域特性や新しい防災気象情報、町の防災の取組みについて説明が行われました。参加者は熱心に耳を傾け、地域の防災体制について学ばれていました。

馬場区では過去の被災経験に基づき、「互近助見守り活動」など区独自の防災活動を実施されています。今後は災害時の情報伝達を迅速かつ確実にするため、LINEを活用した情報連絡体制の構築を進めていかれるそうです。

町では、行政区における防災研修や防災訓練の実施を推進しています。希望される行政区は、総務課消防交通係☎0968・86・5720までお気軽にお問い合わせください。



▲馬場区で行われた防災勉強会の様子

みんなの学習スペースができました

中央公民館と三加和公民館に、静かに集中できる「学習スペース」を新設しました。

幅広い世代の皆さんの学びの場として、ぜひご活用ください。

▶場 所：中央公民館、三加和公民館

▶利用時間：午前9時～午後9時

▶利 用 料：無料



▲中央公民館2階小会議室(202)



▲三加和公民館2階図書室

たけのこパスタソースお披露目会がありました

地産地消の一環として、和水町と山鹿市では、両市町の特産物である「たけのこ」のおいしさを多くの方に知っていただくため「たけのこ」の商品開発に取り組んでいます。

このたび、たけのこメンマや、たけのこご飯の素に続く、第3弾として「たけのこのパスタソース(トマト味)」が完成し、そのお披露目会が7月6日(日)に鹿央物産館で行われました。

このパスタソースは、肥後民家村のお結び図書館と山鹿市物産館連絡協議会で企画・開発されたものです。

和水町では、菊水ロマン館と、緑彩館で販売していますので、ぜひ味わってみてください！



▲お披露目会の様子



▲商品パッケージ
1箱(1人前)783円(税込)
内容量145g

「おすすめ図書ポップ」を展示しています

三加和公民館図書スペースに、三加和小学校の児童が作った「図書ポップ」を展示しています。本を読んだ感想や魅力を一生懸命、イラストや言葉で表現した作品ばかりです。

子どもたちの「おすすめの1冊」を手にとってみてください。

▶掲示場所：三加和公民館 図書スペース

▶掲示期間：8月31日(日)まで



▲児童の皆さんが思いを込めて手作りした紹介ポップ

新しい「菰田橋」でお絵描きイベントが開催されました

6月16日(日)、架け替え工事中の新しい「菰田橋」にて、橋の上のコンクリートをキャンバスにしてお絵描きをするイベントが開催されました。

菊水小学校3年生と、三加和小学校6年生合わせて64名の子どもたちが参加し、絵の具で「虹」と町の花「ひまわり」を描いてくれました。

絵は、路面が舗装されると見えなくなりますが、子どもたちの思い出づくりとして施工する三井住友建設が企画されました。

子どもたちからは、「こんなところに描くことはないから楽しい!」、「友達と一緒にできて嬉しい!」との声が聞かれ、たくさんの笑顔を見ることができました。

新しい「菰田橋」は、令和9年春頃に開通予定です。



企業版ふるさと納税寄附金をいただきました

6月24日(金)、役場本庁で、企業ふるさと納税制度(地方創生応援税制)を活用して寄附をいただいた株式会社ブランジスタ(所在地：東京都渋谷区)に感謝状を贈呈しました。

いただいた寄附金は産業振興に活用し、活力ある地域づくりに取り組んでいきます。



▲(株)ブランジスタ井上取締役と石原町長

みんなが町の主役！「選挙の出前授業」が行われました

6月26日(金)、三加和小学校の6年生を対象に選挙の出前授業が行われました。未来の有権者となる子どもたちに、選挙を、楽しく、そして真剣に考えてもらう貴重な機会となりました。

模擬投票では、立候補者の演説を聞いた後、本物の投票用紙を用いて投票をしました。実際に使用する投票箱や記載台を前に少し緊張した面持ちで、自分が「良い」と思った候補者に一票を投じました。

投票が終わった後、開票作業も行い、自分の一票がどのように集計され、結果につながるのかを見ることができ、選挙の一連の流れを体験することができたかと思います。

子どもたちが未来の社会を担う一員として、主体的に考え、行動する力を育むための重要な一歩となりました。



▲立候補者の演説を聞く子どもたち